

「新潟市民の健康づくりに関する調査」ご協力をお願い

日頃より市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

本市では、生涯健康でいきいき暮らせるまちを目指して「新潟市健康づくり推進基本計画（第3次）」「新潟市生涯歯科保健計画（第5次）」を平成31年3月に策定いたしました。

この調査は、市民の皆さまの健康づくりに対する意識や関心、日頃の生活等についてお伺いするもので、その結果は、健康づくり関連計画の推進のための基礎資料として活用させていただきます。

この度、市内にお住まいの満20歳以上の方の中から、無作為に3,000人の方をお選びしたところ、あなた様をお願いすることになりました。

お伺いした内容はプライバシーに配慮し、統計的に処理しますので、個人名が出ることは絶対にございませぬ。また、いただいた情報は、前述の目的以外には使用いたしません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入の上、返信用封筒にて9月18日（金）までにご投函いただきますよう、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

令和2年9月2日
新潟市長 中原 八一

【ご記入にあたって】

- 1 回答は、必ずあて名の方ご自身がご回答ください。（記入は代筆でも構いません）
おおよそ5分でご回答いただける内容となっております。
- 2 特にことわりのない限り、全ての質問にお答えください。
該当者にだけお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従って
お答えください。
- 3 回答は、あてはまる項目の番号に○をつけてください。
「その他」を選んだ場合は、具体的な内容をご記入ください。
- 4 質問文の後に、（○は1つだけ）（○はいくつでも）などのことわり書きがあります。こ
れはお答えいただく○の数を意味しています。

【お問い合わせ先】

アンケートの内容で、
ご不明な点などございましたら、
右記までお問い合わせください。

新潟市保健所 健康増進課

電話:025-212-8166

F A X:025-246-5671

E-mail:kenkozoshin@city.niigata.lg.jp

問 24 新型コロナウイルス感染症の流行により、体や生活習慣に悪い影響はありましたか。

(○はいくつでも)

- 1 生活が不規則になった
- 2 体重が増えた
- 3 体重が減った
- 4 運動など体を動かす機会が減った
- 5 食事のバランスが悪くなった
- 6 睡眠時間が不規則になった
- 7 飲酒量が増えた
- 8 たばこの量が増えた
- 9 その他(具体的に: _____)
- 10 悪くなったことはない

問 25 新型コロナウイルス感染症の流行により、運動や食事など日頃の健康づくりへの意識に変化がありましたか。(○は1つだけ)

- 1 健康づくりへの意識が向上した
- 2 変わらない
- 3 健康づくりへの意識が低下した

問 26 新型コロナウイルス感染症の流行により、健康づくりのために新たに取り組んだことはありますか。(○はいくつでも)

- 1 規則正しい生活を送るようになった
- 2 体を動かすようになった
- 3 バランスのとれた食事をするようになった
- 4 睡眠時間を確保するようになった
- 5 飲酒量を減らした
- 6 禁煙をした
- 7 健康診断やがん検診を受けた(今後受けようと思っている)
- 8 その他(具体的に: _____)
- 9 新たに取り組んだことはない

令和2年度 新潟市民の健康づくりに関する調査報告書

1. 調査目的

市民の健康づくりに対する意識や関心、日頃の生活等について把握し、「新潟市健康づくり推進基本計画（第3次）」「新潟市生涯歯科保健計画（第5次）」を含む健康づくり関連計画の推進のための基礎資料とする。

2. 調査の設計

- | | |
|----------|------------------|
| (1) 調査地域 | 新潟市 |
| (2) 調査対象 | 満20歳以上の男女個人 |
| (3) 標本数 | 1,509人 |
| (4) 抽出方法 | 無作為抽出法 |
| (5) 調査方法 | 郵送法（調査票の配布・回収とも） |
| (6) 調査期間 | 令和2年9月2日～9月18日 |

3. 回収結果

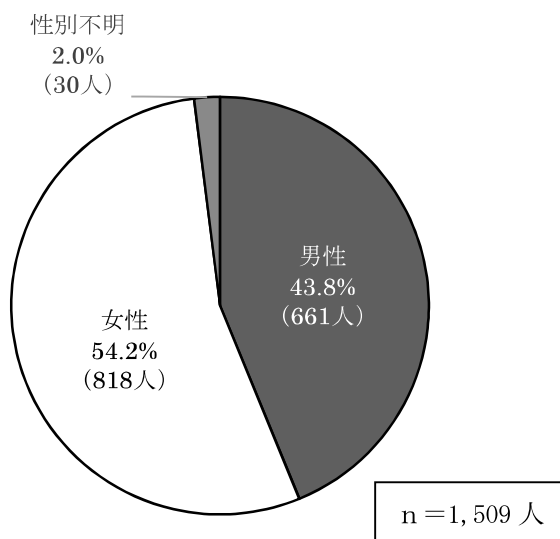
有効回収数（率） 1,509人（50.3%）

4. 集計結果の数字の見方

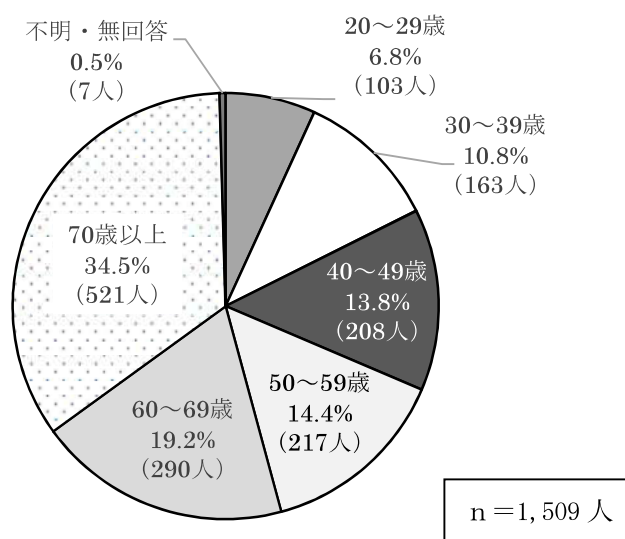
- (1) 結果は百分率（%）で表示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した結果、個々の比率が合計100%にならないことがある。
また、複数回答（2つ以上の回答）では、合計が100%を超える場合がある。
- (2) 図表中の「n（number of casesの略）」は、質問に対する回答者の総数（該当者質問では該当者数）を示し、回答者の比率（%）を算出するための基数である。
- (3) 本文及び図表中、意味をそこなわない範囲で簡略化した選択肢がある。

5. 回答者の構成

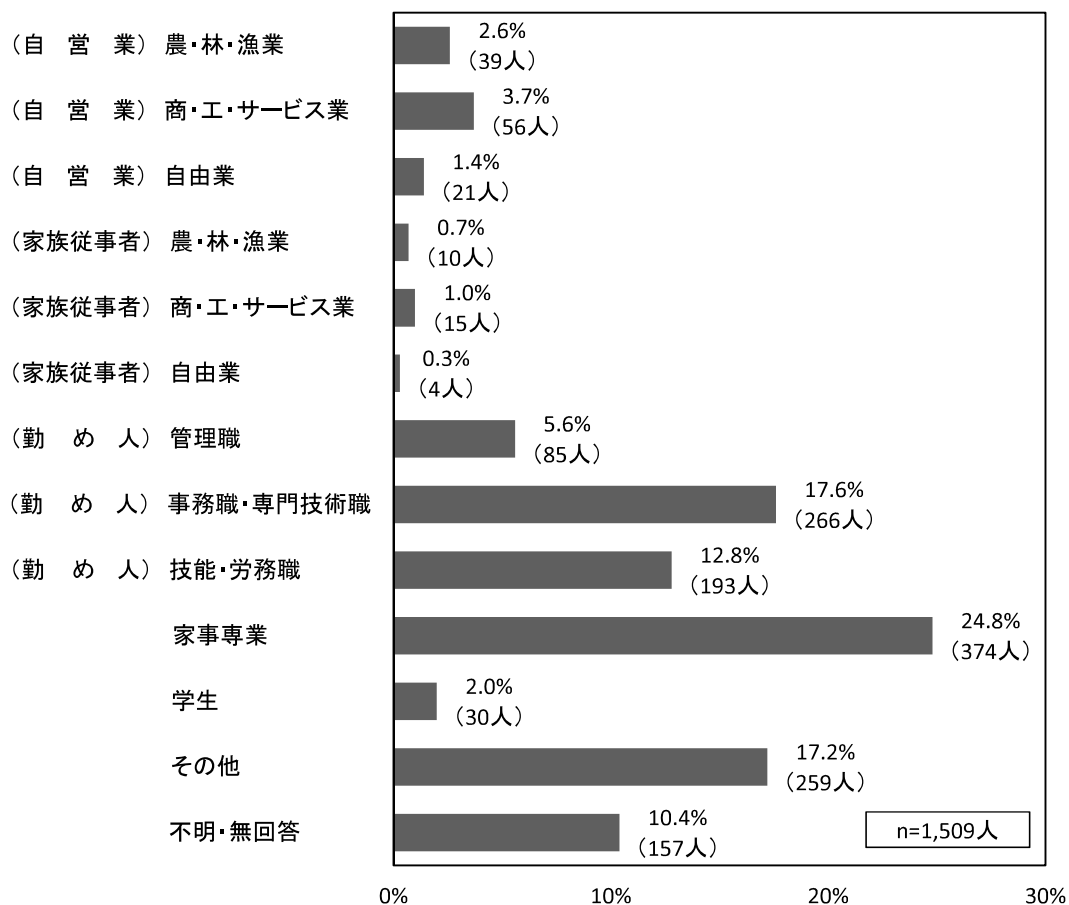
(1) 性別



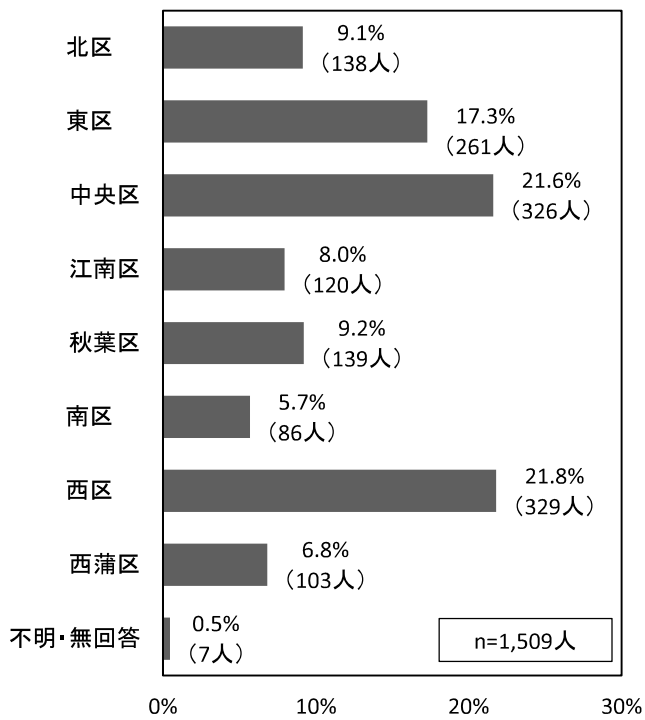
(2) 年齢



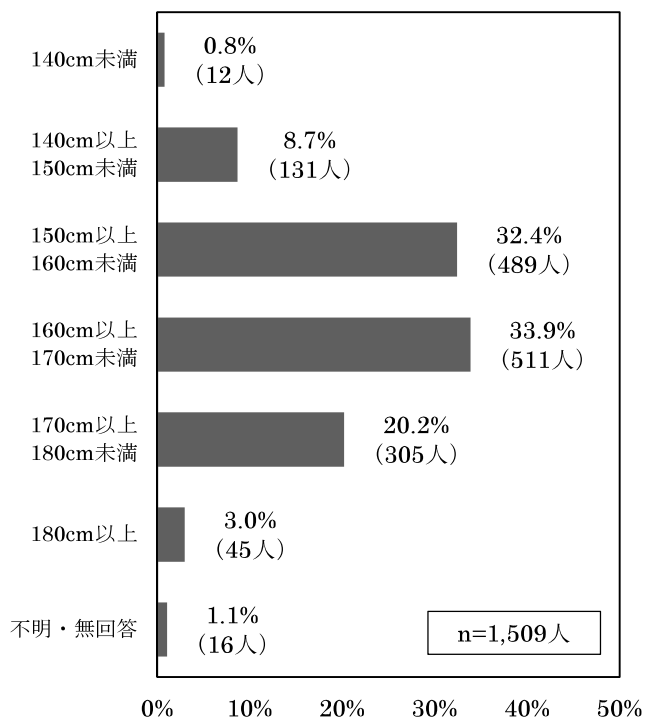
(3) 職業



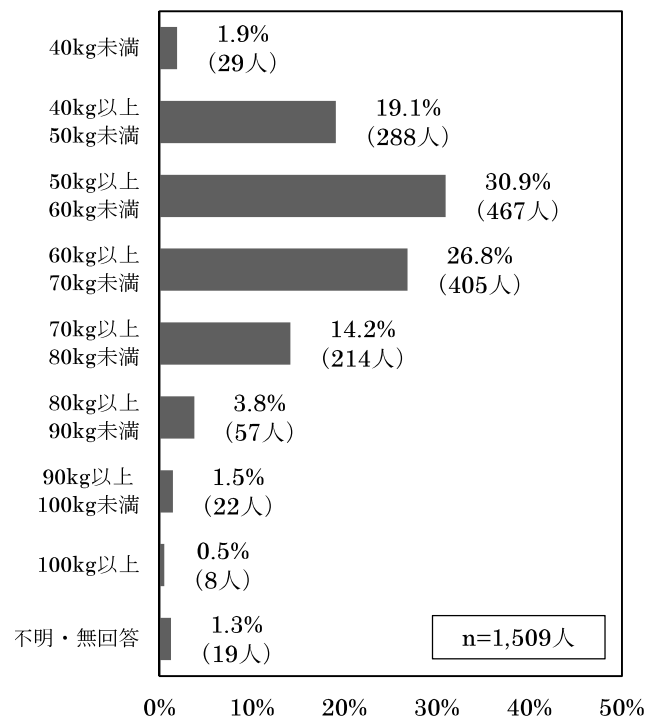
(4) 地区



(5) 身長



(6) 体重

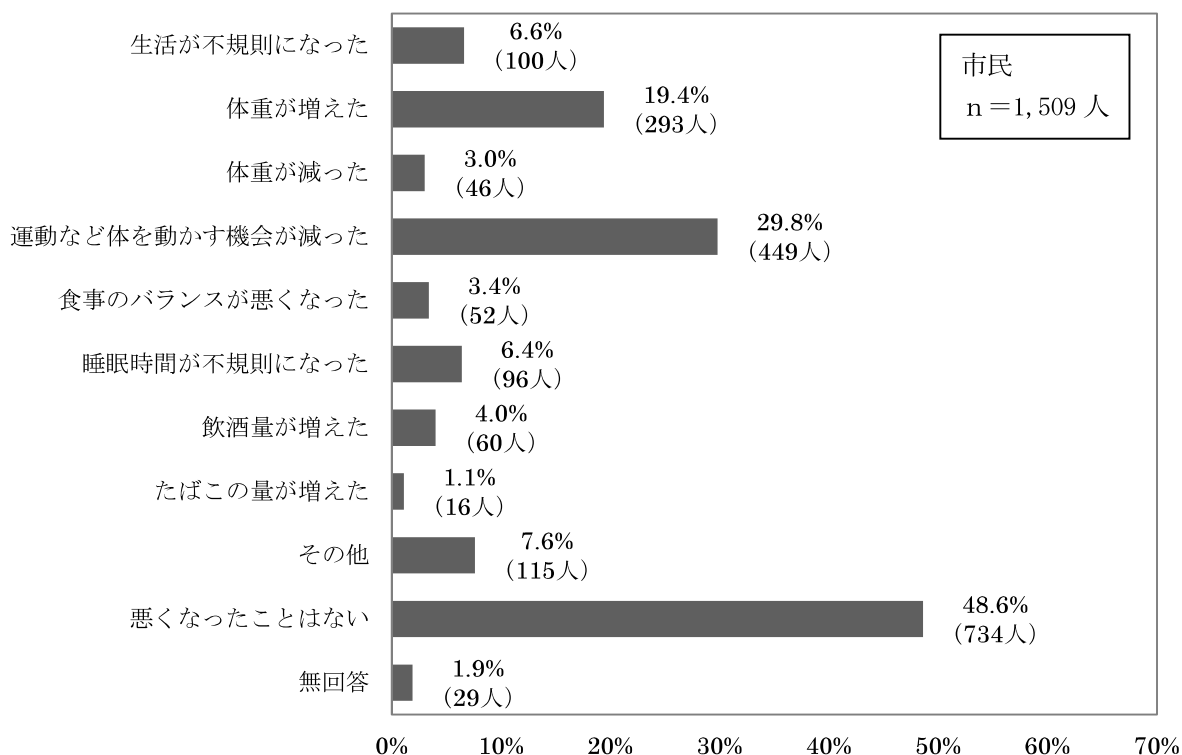


③ 新型コロナウイルス感染症の影響

問 24 新型コロナウイルス感染症の流行により、体や生活習慣に悪い影響はありましたか。
(〇はいくつでも)

5割弱が「悪くなったことはない」と回答

「悪くなったことはない」と回答した人が5割弱（48.6%）となっている。
一方、「運動など体を動かす機会が減った」と回答した人が約3割（29.8%）、
「体重が増えた」と回答した人が約2割（19.4%）となっている。

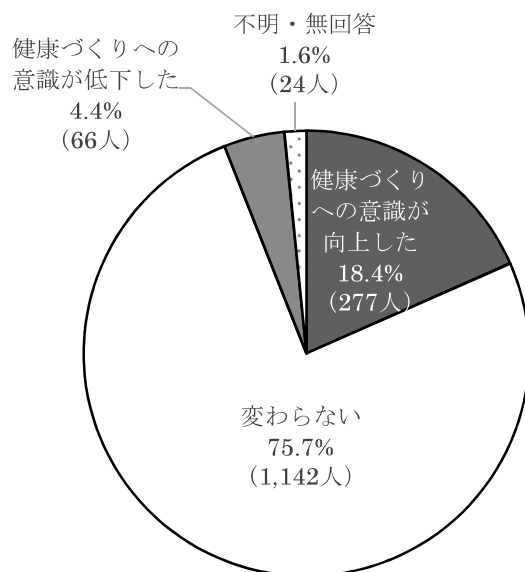


問 25 新型コロナウイルス感染症の流行により、運動や食事など日頃の健康づくりへの意識に変化がありましたか。(○は1つだけ)

7割強が「変わらない」と回答

「変わらないと回答した人が7割強(75.7%)となっている。

一方、「健康づくりへの意識が向上した」と回答した人が2割弱(18.4%)、「健康づくりへの意識が低下した」と回答した人が1割未満(4.4%)となっている。



市民
n = 1,509人

問26 新型コロナウイルス感染症の流行により、健康づくりのために新たに取り組んだことはありますか。
(〇はいくつでも)

約7割が「新たに取り組んだことはない」と回答

「新たに取り組んだことはない」と回答した人が約7割（69.1%）となっている。

一方、「バランスのとれた食事をするようになった」（8.6%）、「睡眠時間を確保するようになった」（8.5%）、「体を動かすようになった」（7.5%）、「規則正しい生活を送るようになった」（7.4%）と各々1割弱であった。

